

リトルポリス  
群雀 03



田舎春彦





## リトルプレス群雀03

茜町春彦

目次：

- 歴史絵詞「橘諸兄」
- 仮説エッセイ「足引乃」
- 憶測エッセイ「恋哭為鴨の哭の訓み方」
- 新作万葉集「第6頁」
- 企画エッセイ「遠心ブレーキ」
- 英語翻訳「種田山頭火」

## 前書き

---

歴史絵詞「橘諸兄」：

奈良時代の政治家の橘諸兄が実権を握っていた頃の出来事です。イラストも描きました。

仮説エッセイ「足引乃」：

万葉歌の枕詞「あしひきの」は何を意味するのか？考えてみます。ただし上代特殊仮名遣は間違いであると仮定して居ります。

憶測エッセイ「恋哭為鴨の哭の訓み方」：

万葉歌の番号373「高鞍之三笠乃山尔鳴鳥之止者継流恋哭為鴨」の「哭」の訓み方について考えてみます。

新作万葉集「第6頁」：

現代の出来事をアイデアの基にして、万葉仮名で歌を1首詠みました。人物・団体等は全て架空のものです。

企画エッセイ「遠心ブレーキ」：

自転車の走行速度を自動的に制限する方法について考えてみました。

英語翻訳「種田山頭火」：

句集「旅心」より1句を選び、英訳しました。



歴史絵詞「橘諸兄」

絵・文：茜町春彦

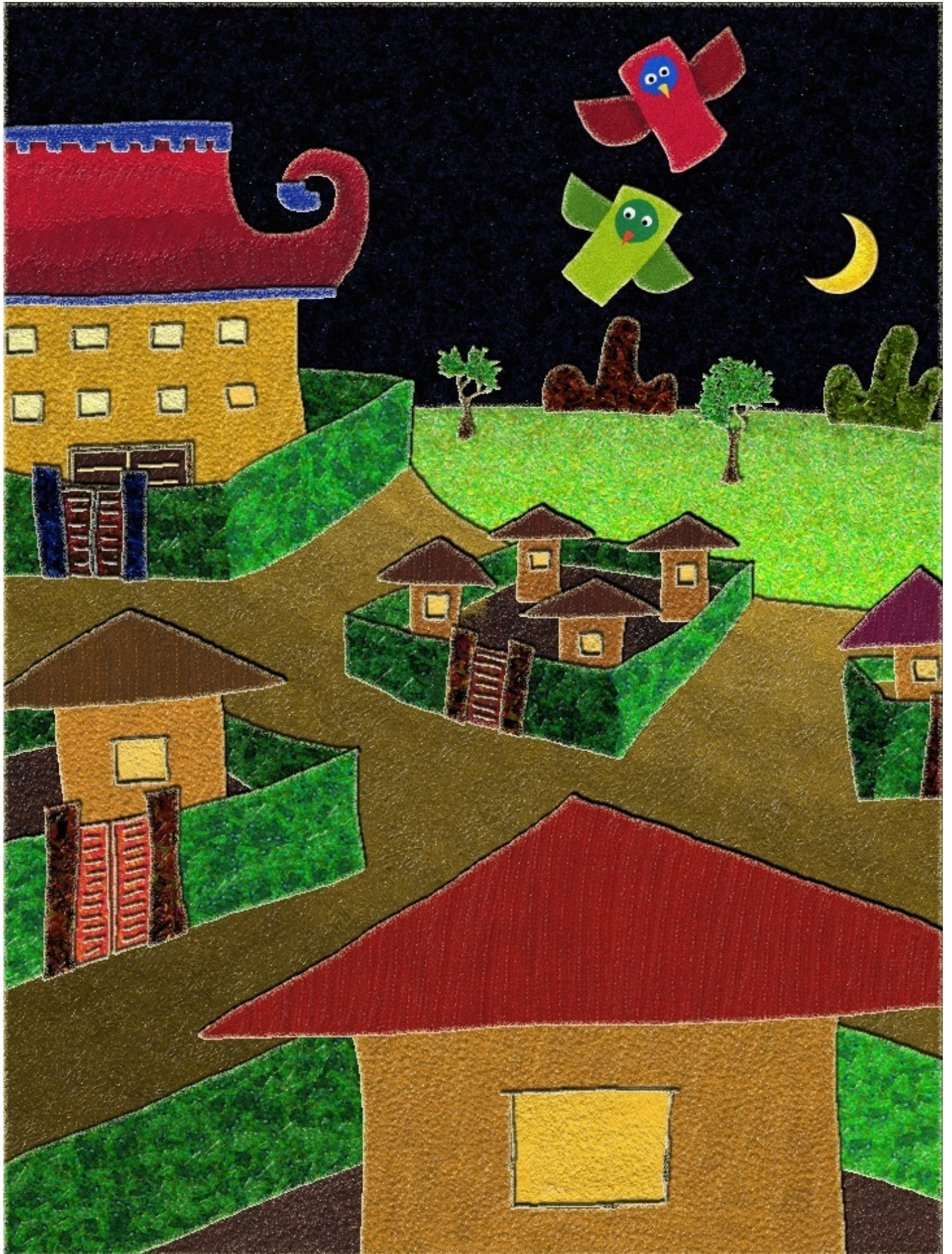
概要：

橘諸兄に関する出来事を年表形式に纏めました。イラストも描きました。











## 歴史絵詞「橘諸兄」

---

### 西暦737年

- 9月、防人を停止する
- 9月、鈴鹿王を知太上官事とする

### 西暦738年

- 1月、橘諸兄を右大臣とする
- 1月、阿部内親王が立太子する
- 7月、長屋王の冤罪が判明する
- 12月、藤原広嗣が左遷される

### 西暦739年

- 5月、諸国の兵士を停止する

### 西暦740年

- 9月、藤原広嗣の乱が起きる

### 西暦741年

- 2月、国分寺建立の詔りを発布する

### 西暦742年

- 1月、大宰府を廃止する

### 西暦743年

- 5月、橘諸兄が左大臣となる

### 西暦744年

- 閏1月、安積親王が没する
- 2月、難波を首都とする

### 西暦745年

- 1月、行基を大僧正とする
- 5月、平城京へ遷都する

### 西暦746年

- 12月、兵士制を復活する

西暦747年

- 9月、大仏鑄造を開始する

西暦748年

- 4月、元正太上天皇が没する

西暦749年

- 1月、聖武天皇が出家する
- 7月、安倍内親王が即位して孝謙天皇となる
- 8月、紫微中台、中務省を設置して、藤原仲麻呂を紫微令とする

西暦750年

- 1月、吉備真備を左遷する

西暦751年

- 11月、大仏殿の造営を終了する

西暦752年

- 4月、大仏開眼供養会を催す

西暦754年

- 1月、鑑真来日する
- 10月、双六禁止令を発布してギャンブルを規制する

西暦755年

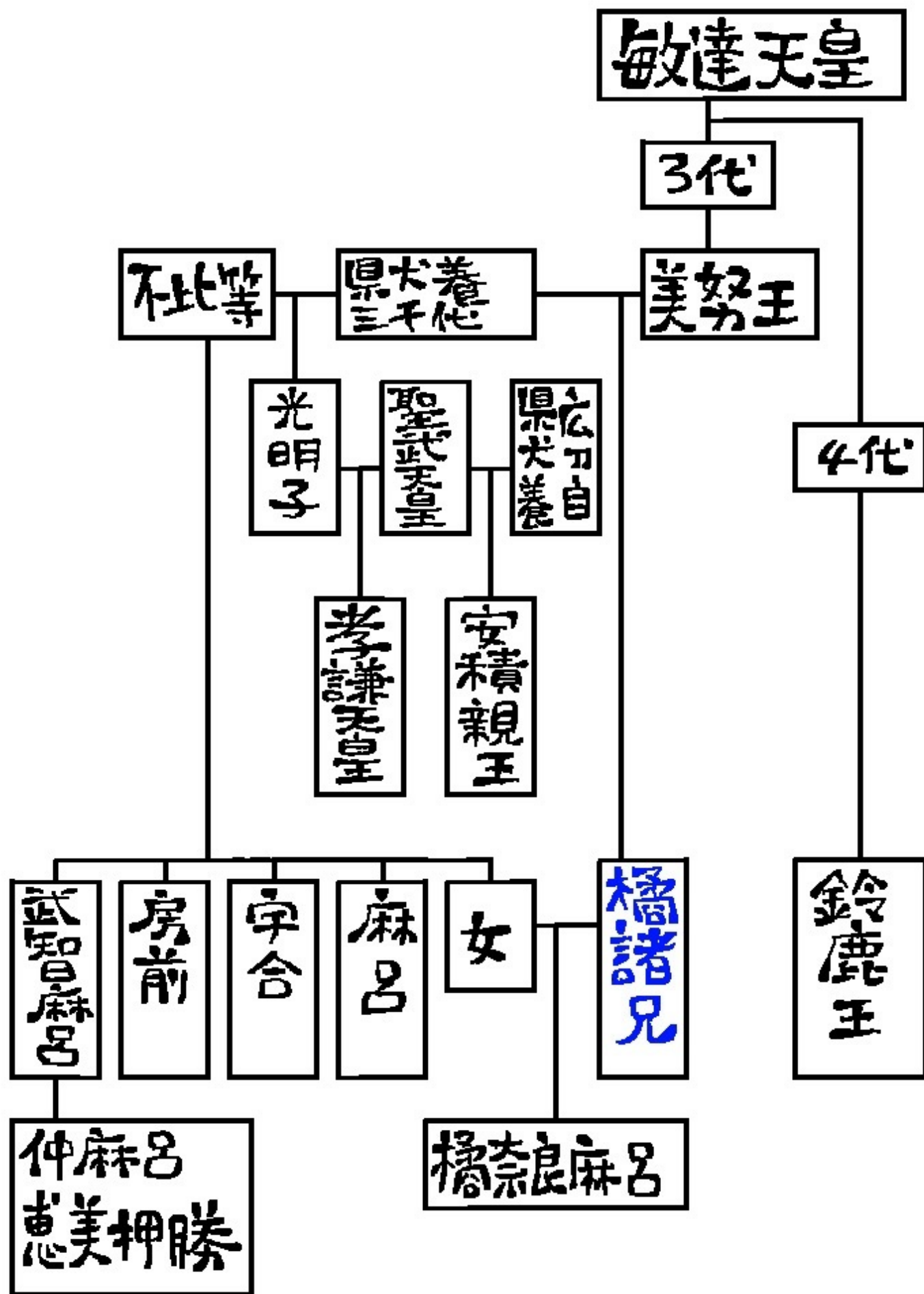
- 7月、官物欠負の填納法を制定する

西暦756年

- 2月、橘諸兄が引退する

橘諸兄は、概ね藤原氏一族と協調的であり、民衆に対しても兵役の停止をするなど融和的であり、また仏教勢力とも友好的であり、特に波風も立てずに朝廷で政権運営をして、そして淡々と引退した。







## 仮説エッセイ「足引乃」

著者：茜町春彦

### 概要：

万葉歌の枕詞「あしひきの」は何を意味するのか？考えてみます。

ただし上代特殊仮名遣は間違いであると仮定して居ります。



## 仮説エッセイ「足引乃」

---

鳥は飛ぶ時に足を引くので、「足引乃」は「飛鳥」を指して、意味は「独り」だと思います。つまり、「足引乃...等夫等里...飛鳥...比登里...独」と云うことです。

例として「あしひきの」が詠まれている歌を5首引用しますと、

- 721 足引乃 山二四居者 風流無三 吾為類和射乎 害目賜名
- 1495 足引乃 許乃間立 八十一霍公 鳥 如此 聞始而後 将 恋可 聞
- 1632 足日木乃 山辺尔居而 秋風之日異吹者 妹乎之曾念
- 2679 窓超尔月臨照而 足檜乃下風吹夜者公乎之其念
- 3723 安之比奇能夜麻治古延牟等須流君乎 許々呂尔毛知昼夜須家久母奈之

引用を終わります。

「あしひきの」は「独り」だとして、現代語を交えて訳しますと、

- 721 独り山に居れば、風流の無い身、私のする業を咎め賜うな
- 1495 独り木の間立ち、クックウ、カッコウと、カク聞こえ始めた後、将に恋可（コフカッ）と聞こえる
- 1632 独り山の辺りに居て、秋風が日毎に吹けば、妻をしそ思う
- 2679 窓越しに月を臨みて、独り霜風吹く夜は君をしそ思う
- 3723 独り山路を越えんとする君を、心にも知りて安すけくもなし

と云う様な感じです。

歌番号1495で鳴いているのは郭公か不如帰だと思いますが、クークーと鳴く鳩かも知りません

.

(了)









憶測エッセイ「恋哭為鴨の哭の訓み方」

作：茜町春彦

概要：

万葉歌の番号373「高鞍之三笠乃山尔鳴鳥之止者繼流恋哭為鴨」の「哭」の訓み方について考えてみます。

## 憶測エッセイ「恋哭為鴨の哭の訓み方」

---

「哭」は「ウォーと哭く」ので「を」だと思います。（憶測ですが）





## 新作万葉集「第6頁」

作：茜町春彦

### 概要：

現代の出来事から主題をとり、万葉仮名で歌を1首詠みました。

人物・団体等は全て架空のものです。

「雜歌」

特定秘密保護法成立後或省庁職員詠、歌1首

- 津郷野和類粘菌加乳記録和全部捨茶王





企画エッセイ「遠心ブレーキ」

著者：茜町春彦

概要：

走行速度を自動的に制限する自転車の開発企画です。

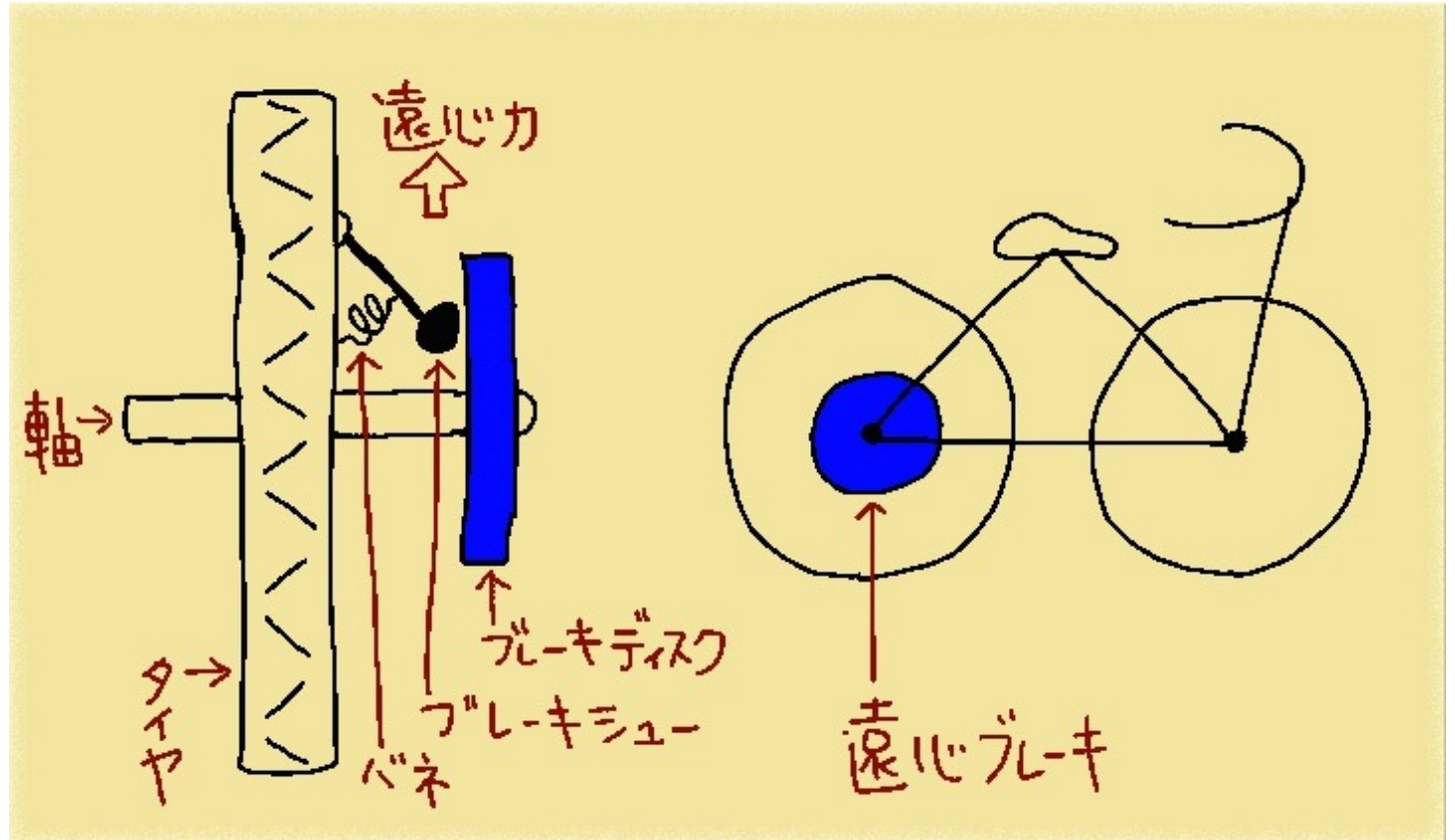
# 企画エッセイ「遠心ブレーキ」

目的：

走行速度を自動的に制限する自転車の開発。

方法：

タイヤの回転による遠心力で自動的に制動を掛ける遠心ブレーキを自転車に装着して走行速度を制限する。



問題点：

安全性やメンテナンス等々、色々あると思います。

(了)





英語翻訳「種田山頭火」

著者：茜町春彦

原著者：種田山頭火

概要：

句集「旅心」より1句を選び、英訳しました。

種田山頭火について：

行乞しながら自由律俳句を作り続けた俳人です。没年は昭和15年です。

- なんとうまさうなものばかりがシヨウキンドウ
- All of the samples in the show window appear to be very delicious.



## 後書き

---

### 参考文献：

- 角川漢和中辞典：1995年11月20日235版発行（株式会社角川書店）
- 大漢語林：平成4年4月25日初版発行（株式会社大修館書店）
- 字統：1985年1月7日初版第8刷発行（株式会社平凡社）
- 古語大辞典：昭和60年1月21日第1版第6刷発行（中田祝夫・和田利政・北原保雄編、株式会社小学館）
- レトリックのすすめ：2009年9月1日初版第2刷（野内良三著、株式会社大修館書店）
- 新選万葉集抄新装版：平成25年1月30日新装版第2刷発行（小野寛著、有限会社笠間書院）
- 萬葉集 一 新日本古典文学大系1：1999年5月20日第1刷発行（佐竹昭広、山田英雄、工藤力男、大谷雅夫、山崎福之校注、株式会社岩波書店）
- 萬葉集 二 新日本古典文学大系2：2000年11月20日第1刷発行（佐竹昭広、山田英雄、工藤力男、大谷雅夫、山崎福之校注、株式会社岩波書店）
- 萬葉集 三 新日本古典文学大系3：2002年7月29日第1刷発行（佐竹昭広、山田英雄、工藤力男、大谷雅夫、山崎福之校注、株式会社岩波書店）
- 日本の歴史04 平城京と木簡の世紀：2009年12月1日第3刷発行（渡辺晃宏著、講談社学術文庫）
- 日本史リブレット73律令制とはなにか：2013年3月5日1刷1版発行（大津透著、株式会社山川出版）
- ジーニアス英和辞典〈改訂版〉2色刷り:1994年4月1日改訂版初版発行（株式会社大修館書店）
- 新コンサイス和英辞典〈革装〉第3刷：昭和50年9月15日第1刷発行（株式会社三省堂）
- 実例英文法〈第4版〉：昭和63年6月第1刷発行（AJ.トムソン・AV.マーティネット共著、江川泰一郎訳、オックスフォード大学出版局）
- Longman Dictionary of American English:First printing 1983(Longman Inc.)
- 山頭火句集：2000年6月15日第5刷発行（村上護編、ちくま文庫）

### CG画像：

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

- ArtRage 3 Studio Pro（アンビエント社）
- Photoshop Elements 10（アドビシステムズ株式会社）

### 著者：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。  
作品が社会の進歩に多少なりとも寄与することを願いながら、日々制作を行なっています。

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2013年12月9日発行

## リトルプレス群雀03

<http://p.booklog.jp/book/80253>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/80253>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/80253>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ